TMC Techno Medica

2012年3月期
第2四半期決算説明会

2011年11月7日

代表取締役会長兼社長
實 吉　繁 幸

目次

Techno Medica

ページ

2012年3月期第2四半期決算 ・・・・・ 3 － 14

当社の経営戦略 ・・・・・16 － 21

TMC Techno Medica

2012年3月期
第2四半期決算

2012年3月期第2四半期決算−1

Techno Medica

経営環境(中期的なトレンド)

- 経営の効率化・リスクマネジメント強化、医療のIT化
- 医療費抑制策は継続、予防医療・医療過誤抑制及び業務効率化への動き拡大 ⇒ 新市場 ⇒ この市場へ積極的に新製品を投入
- ROBOの国内市場開拓率:大病院 67%、中病院 12%
- 輸出:新市場の開拓と既存市場の拡充(特に成長期入り市場)

上期の経営環境

- ROBOの更新需要捕捉・・・新製品(ROBO-8000RFID)が貢献
- 円高基調の定着・・・・・・・・成長期入り市場で案件大型化志向で売上確保

2012年3月期第2四半期決算−2

Techno Medica

主な取組み

➢ROBO

大病院　　⇒更新需要の捕捉　⇒売上総利益率改善
中病院　　⇒新規開拓の加速
健診センター ⇒販路拡大

➢検体検査装置

検査室、緊急検査、手術室、産科及び動物病院、小病院へも販路拡大

➢輸出の拡大

円高の下、ROBO案件の大型化で対応

➢新製品

・検体情報統括管理システムを搭載したROBO 8000RFID
・静脈可視化装置：ROBOと併売、麻酔科・小児科へ販売
・酸化ストレスマーカー：小児科,NICU,健診,クリニック、研究室等
・全自動尿分析・分取装置（UA・ROBO 1000AD）

2012年3月期第2四半期決算−3

Techno Medica

決算サマリー

	2010年 4-9月期		2011年 4-9月期		
	金額（百万円）	百分比（％）	金額（百万円）	百分比（％）	前年同期比（％）
売上高	3,393	100.0	3,404	100.0	+ 0.3
（期初見通し）	3,354	100.0	3,356	100.0	
営業利益	540	15.9	645	18.9	+ 19.4
（期初見通し）	475	14.2	518	15.4	
経常利益	542	16.0	647	19.0	+ 19.3
（期初見通し）	477	14.2	519	15.5	
純利益	354	10.4	401	11.8	+ 13.5
（期初見通し）	283	8.4	308	9.2	
１株当り純利益（円）	12,127	-----	13,765	-----	+ 13.5
１株当り純資産（円）	261,629	-----	287,637	-----	+ 9.9

2012年3月期第2四半期決算−4

Techno Medica

品目別売上高(年度別・半期別)

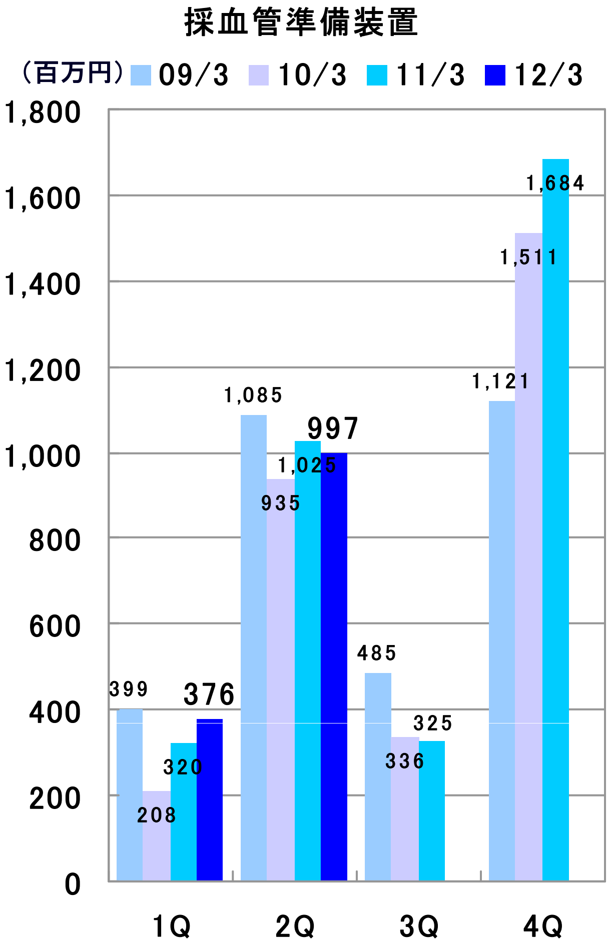
(単位:百万円)

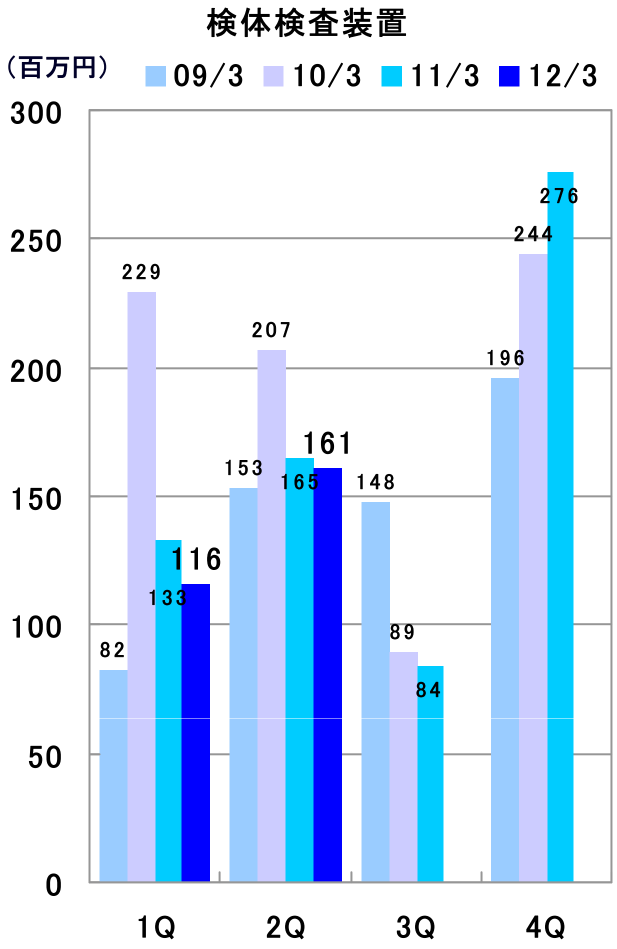
	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期	2010年4−9月期	2011年4−9月期	2011年 前年同期比(%)
採血管準備装置	3,091	2,991	3,357	1,346	1,373	+ 2.0
構成比(%)	45.9	42.4	44.4	39.7	40.3	−−−−
検体検査装置	581	770	660	299	276	△ 7.5
構成比(%)	8.6	10.9	8.7	8.8	8.1	−−−−
消 耗 品 等	2,847	3,091	3,282	1,609	1,675	+ 4.1
構成比(%)	42.3	43.8	43.4	47.4	49.2	−−−−
そ の 他	209	201	258	138	79	△ 43.0
構成比(%)	3.1	2.9	3.4	4.1	2.4	−−−−
合 計	6,730	7,055	7,559	3,393	3,404	+ 0.3

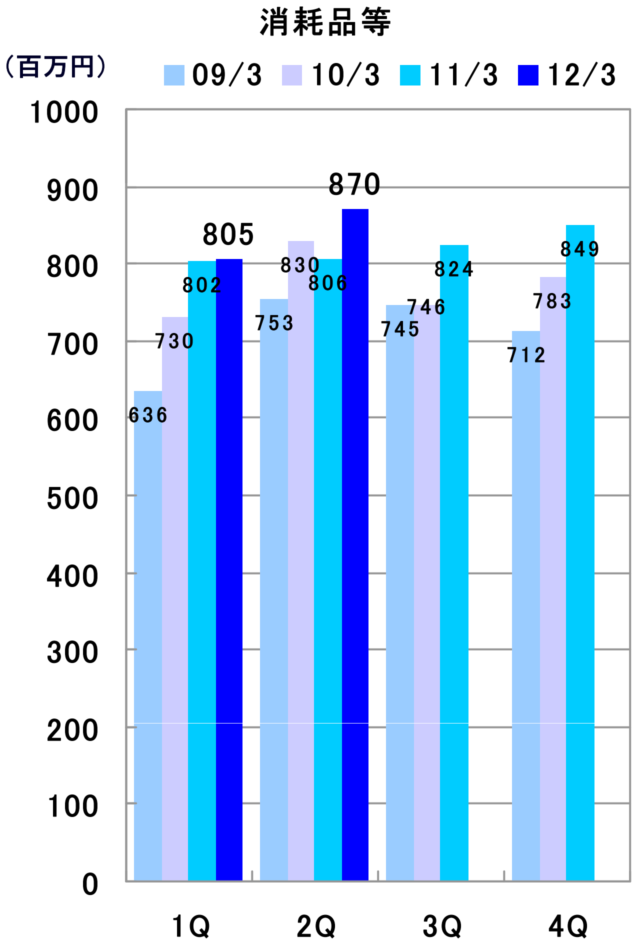
2012年3月期第2四半期決算-5

Techno Medica

品目別売上高(四半期別)







採血管準備装置－ROBO納入施設数

	2009/4-9月	2010/4-9月	2011/4-9月
納入施設数	89	107	107
国　内	74	71	74
内、新規	27	22	20
内、更新	47	49	54
輸　出	15	36	33

	2009年3月期	2010年3月期	2011年3月期
納入施設数	240	216	245
国　内	183	180	174
内、新規	92	70	66
内、更新	91	110	108
輸　出	57	36	71

・国内の納入推移(含む更新)

	09/9	10/9	11/9
大病院	68%	76%	74%
中病院	31%	23%	23%
その他	1%	1%	3%

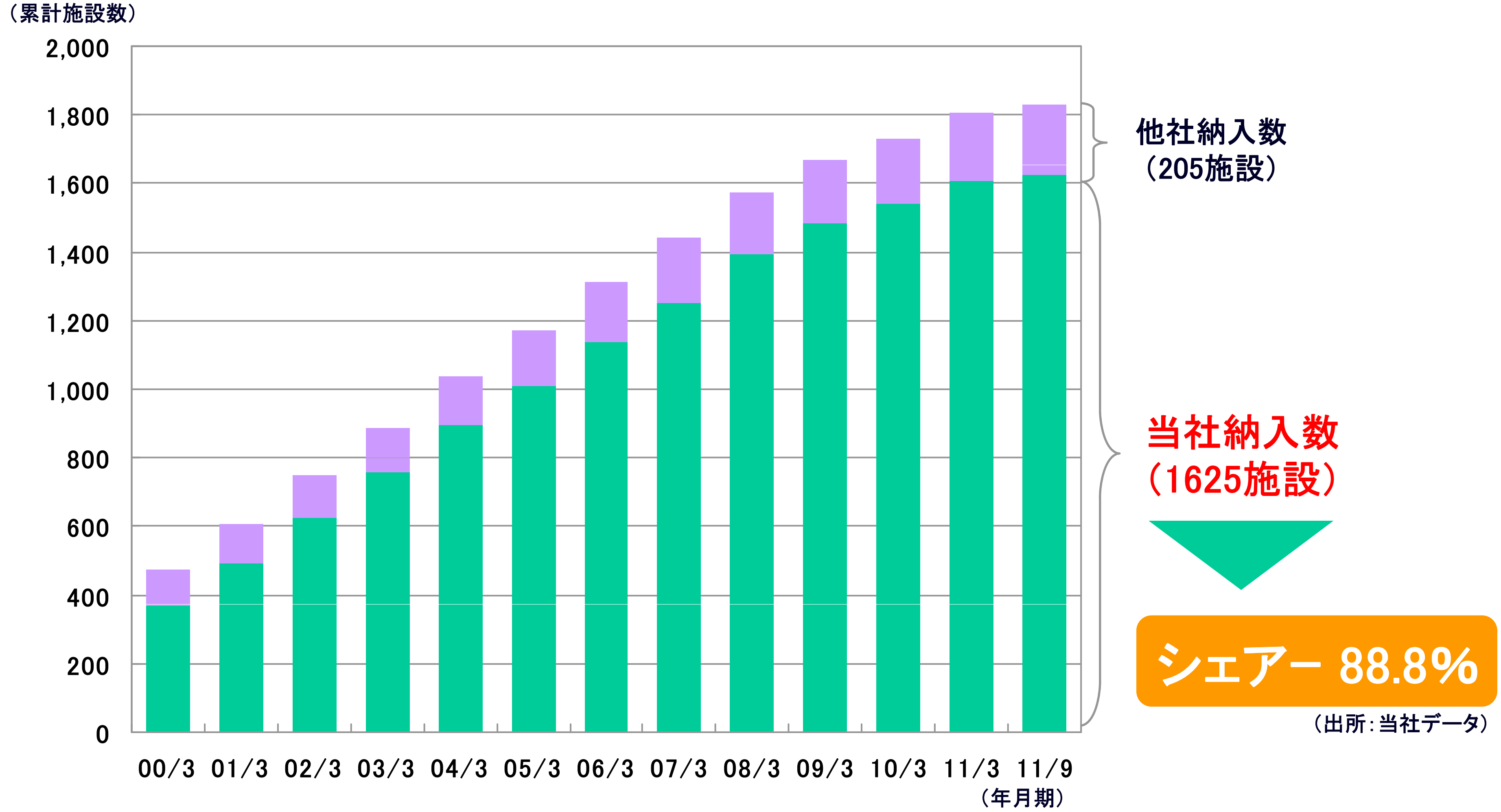
・平均納入単価(国内＋輸出)
‘11/9:12.8百万(前期:12.6)

・国内:更新(大病院)2Qで増加、
粗利率改善(高機能の新製品が奏功)。
新規やや低調。

・輸出:販売数減だが単価増加

Techno Medica

採血管準備装置－納入施設の推移

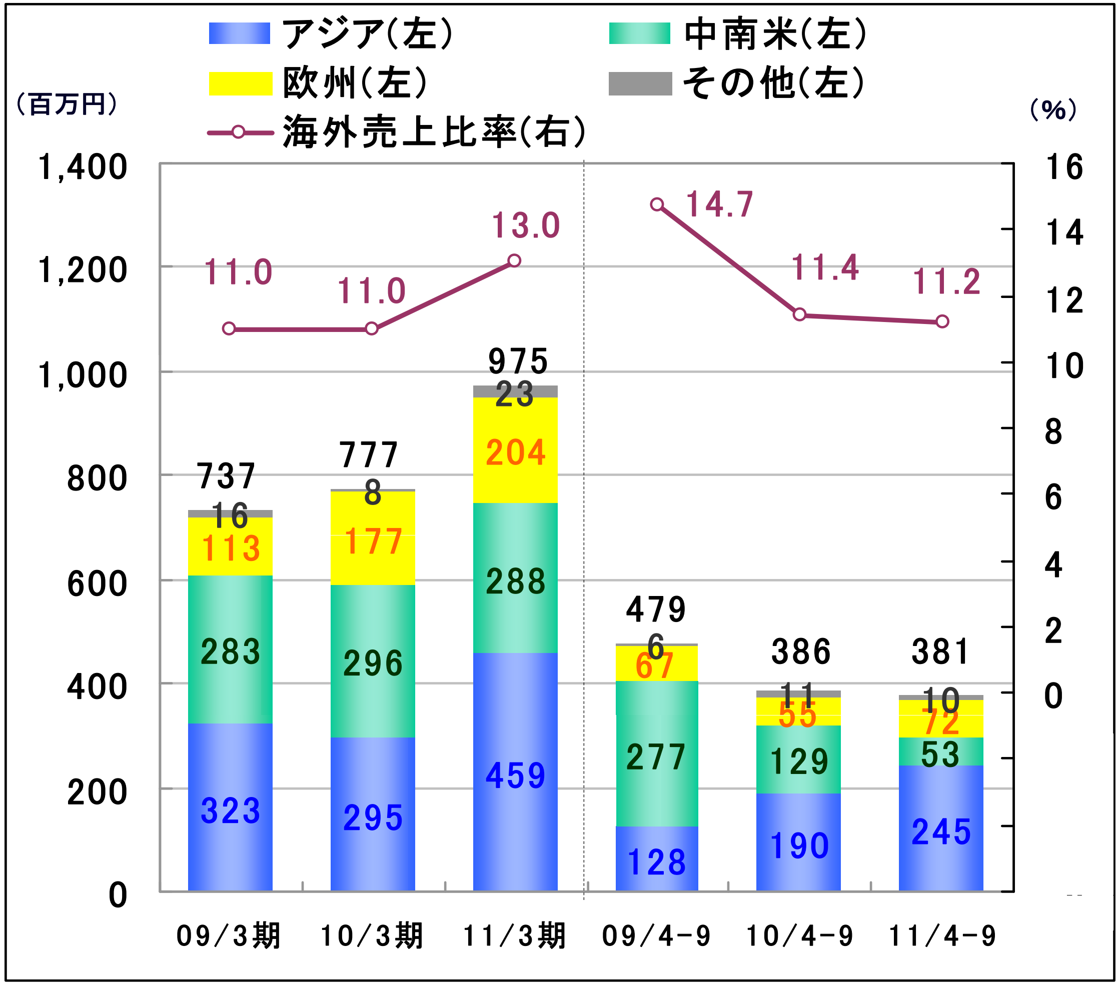


（出所：当社データ）

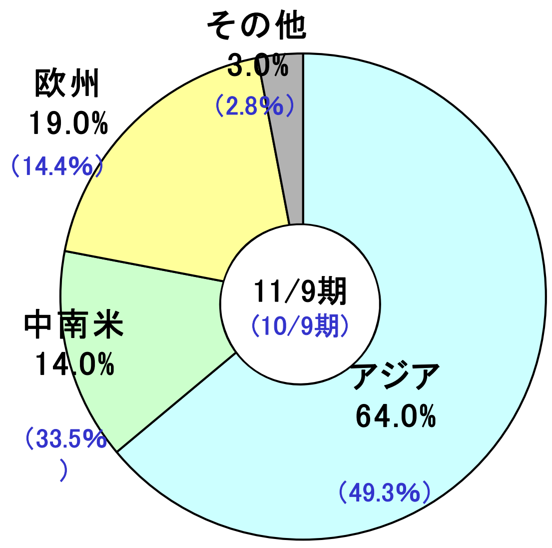
2012年3月期第2四半期決算−8

Techno Medica

海外売上高



地域別の売上構成比



(　)内は’10/9期の数値

‘11/4-9:
2Qでの更なる円高に対し、
ｱｼﾞｱ市場でROBO案件の
大型化を志向。

2012年3月期第2四半期決算−9

Techno Medica

要約損益計算書

（単位：百万円、％）

	2010年4-9月期		2011年4-9月期			2011年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	前期比	金額	百分比
売上高	3,393	100.0	3,404	100.0	+ 0.3	7,559	100.0
売上原価	1,719	50.7	1,675	49.2	△ 2.6	3,766	49.8
売上総利益	1,674	49.3	1,728	50.8	+ 3.2	3,793	50.2
販売管理費	1,133	33.4	1,083	31.8	△ 4.4	2,342	31.0
（内　研究開発費）	331	9.8	259	7.6	△21.8	690	9.1
営業利益	540	15.9	645	18.9	+ 19.4	1,451	19.2
営業外損益	2	0.1	2	0.1	−	4	0.1
経常利益	542	16.0	647	19.0	+ 19.3	1,455	19.2
特別損益	△ 2	△ 0.1	0	0.0	−	△ 2	△ 0.0
法人税、調整額等	186	5.5	245	7.2	+ 31.7	520	6.9
当期純利益	354	10.4	401	11.8	+ 13.3	933	12.3

2012年3月期第2四半期決算−10

Techno Medica

要約貸借対照表【資産の部】

	2011年3月末 金額（百万円）	2011年3月末 構成比（％）	2011年9月末 金額（百万円）	2011年9月末 構成比（％）	2011年9月末 増減額（百万円）
流動資産	9,010	84.9	8,726	84.4	△ 284
現預金	4,153		4,381		+ 228
売上債権	3,566		3,071		△ 495
棚卸資産	1,247		1,200		△ 47
その他流動資産	43		74		+ 31
固定資産	1,605	15.1	1,614	15.6	+ 9
有形固定	1,300		1,282		△ 18
無形固定	8		7		△ 1
投資等	296		325		+ 29
資産合計	10,616	100.0	10,341	100.0	△ 275

要約貸借対照表【負債・純資産の部】

	2011年3月末 金額（百万円）	2011年3月末 構成比（％）	2011年9月末 金額（百万円）	2011年9月末 構成比（％）	2011年9月末 増減額（百万円）
流動負債	2,044	19.3	1,594	15.4	△ 450
買入債務	1,115		813		△ 302
短期有利子負債	100		100		＋ 0
その他流動負債	829		681		△ 148
固定負債	352	3.3	347	3.4	△ 5
長期借入金	0		0		＋ 0
その他固定負債	352		347		△ 5
負債合計	2,397	22.6	1,942	18.8	△ 455
純資産合計	8,218	77.4	8,399	81.2	＋ 181
負債・純資産合計	10,616	100.0	10,341	100.0	△ 275

2012年3月期第2四半期決算−12

Techno Medica

要約キャッシュフロー計算書

（単位：百万円）

	2010/4-9月	2011/4-9月	
	金額	金額	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	640	449	△ 191
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 72	8	+ 80
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 250	△ 221	+ 29
現金・現金同等物の増加額	317	237	△ 80
現金・現金同等物の期首残高	2,282	2,618	+ 336
現金・現金同等物の期末残高	2,599	2,855	+ 256

研究開発費	331	259	△ 72
設備投資実施額	9	1	△ 8
減価償却実施額	21	19	△ 2

TMC Techno Medica

当社の経営戦略

当社の経営戦略−1

Techno Medica

2012年3月期業績見通し

	2011年3月期		2012年3月期（予）		
	金額（百万円）	百分比（％）	金額（百万円）	百分比（％）	前期比（％）
売上高	7,559	100.0	8,225	100.0	+ 8.8
営業利益	1,451	19.2	1,644	20.0	+ 13.3
経常利益	1,455	19.2	1,647	20.0	+ 13.2
当期純利益	933	12.3	978	11.9	+ 4.8

研究開発費	690	9.1	475	5.8	△ 31.2
設備投資額	17	0.2	4	0.0	—
減価償却費	43	0.6	43	0.5	+ 0.0

当社の経営戦略−2

Techno Medica

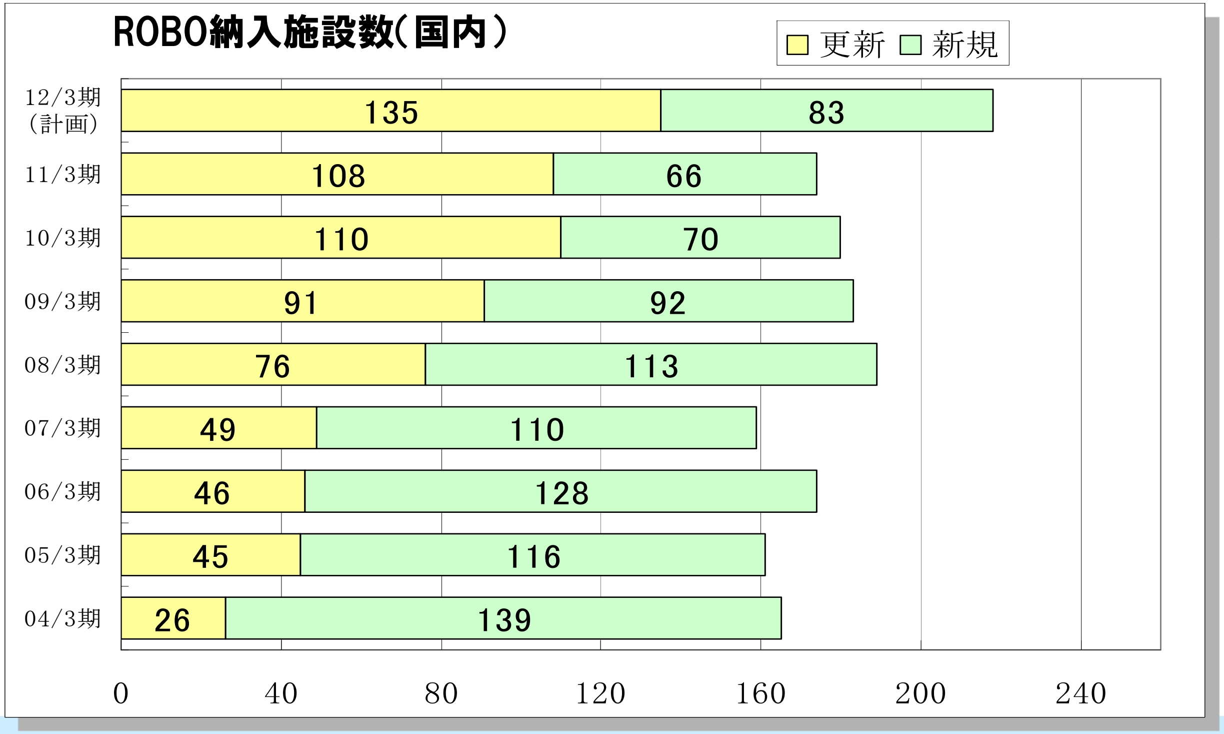
下期の課題①

➢ROBO

- 引続き更新需要(大病院向け)の着実な捕捉

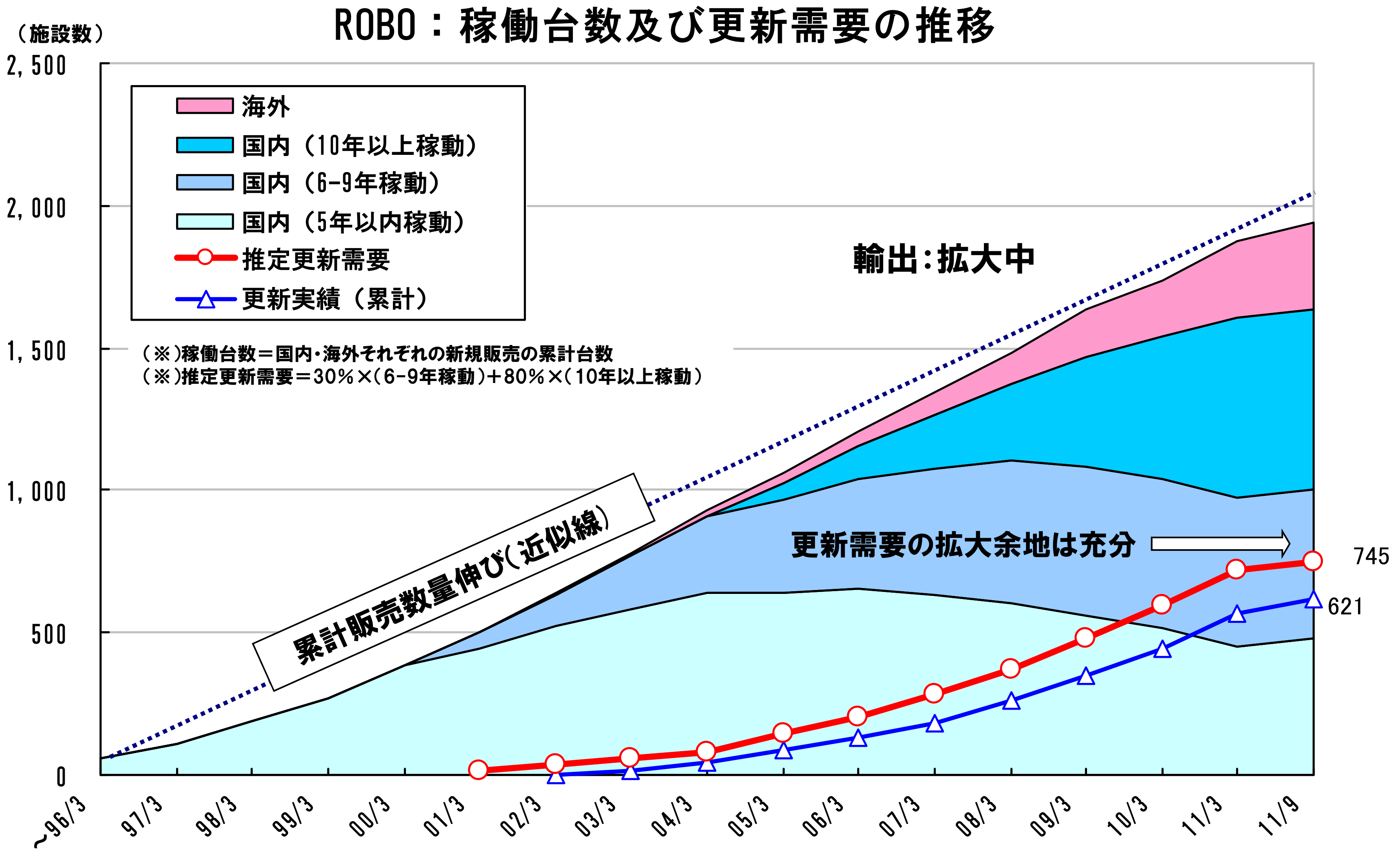
高機能新製品・ニューコンセプト新製品の上市

- 輸出拡大(新製品・新市場)



当社の経営戦略−3

Techno Medica



当社の経営戦略－4
下期の課題②

> 新市場を作る新製品販売強化

- BC・ROBO-8000 RFID
- UA・ROBO-1000AD
- 静脈可視化装置「StatVein」
  小児科・麻酔科等の新規販路開拓
- 酸化ストレスマーカー
  新規販路開拓（大学の研究室等）
- ヘルスケア製品

BC・ROBO
8000 RFID

全自動尿分析・分取装置
「UA・ROBO 1000 AD」

検体検査装置
- 後継新製品 血液ガス分析装置「G-1800シリーズ」の販売強化

非接触型静脈可視化装置
「StatVein」

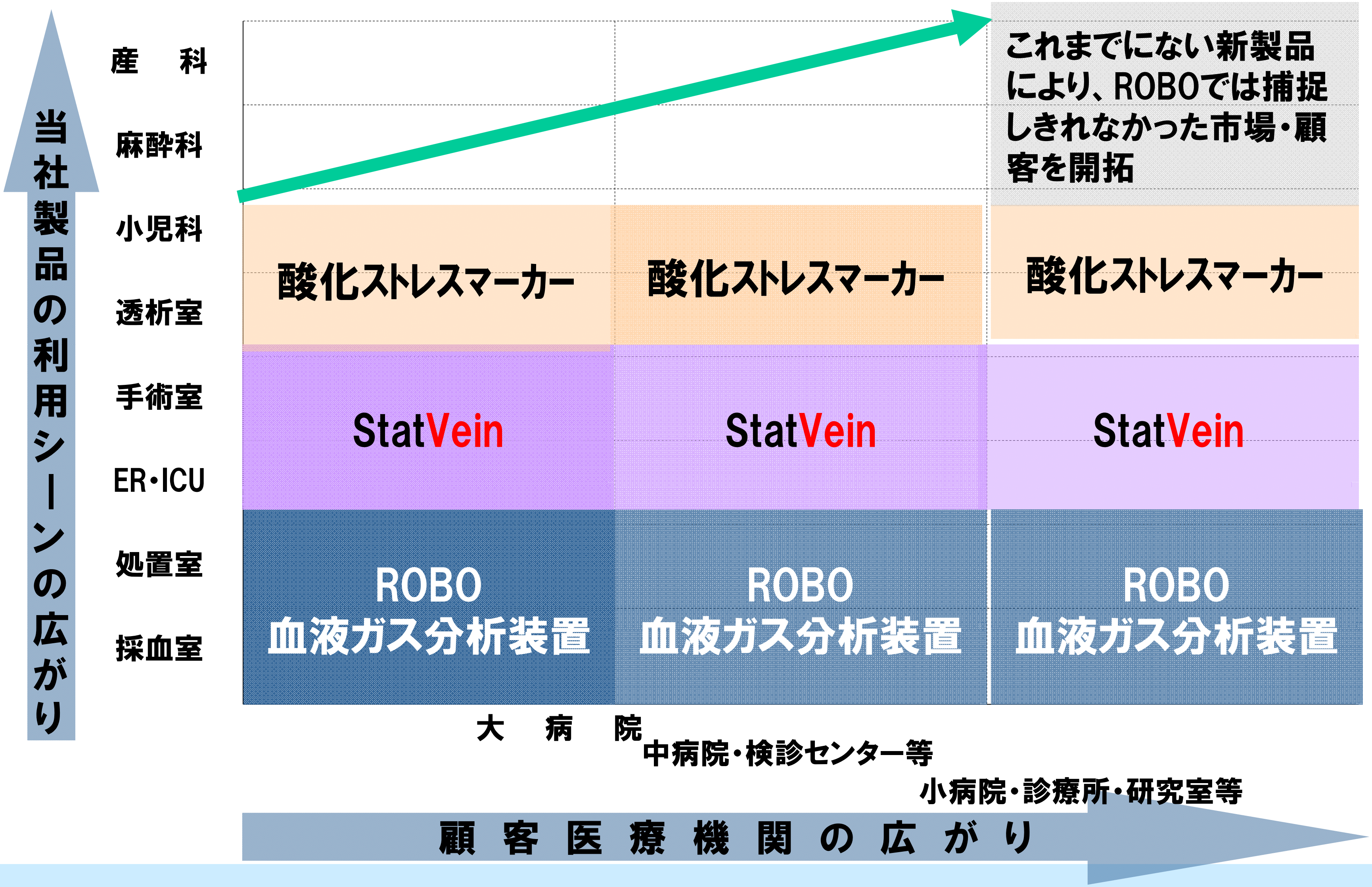
> 輸出の拡大

- 新市場の開拓、既存市場での販売体制の強化

当社の経営戦略−5

TMC Techno Medica

新製品を武器として新市場・新規顧客を開拓



中期事業計画（2011/3期～2013/3期）

最重要テーマ

- ➢スケールアップ
  - ● 売上高伸び率目標　＋12.5%～＋15.0%
- ➢高収益率
  - ● 売上高経常利益率　20%

課題と施策

① 市場創出型新製品の上市←R&Dの選択と集中
② 輸出売上の飛躍的拡大
③ 今後急増する国内ROBO更新需要の確実な捕捉

＜注意事項＞

当資料に記載された内容は、現時点において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的に判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

投資に際しての最終的なご判断は、ご自身がなされるよう、お願い致します。